

# 葱苗，活着



石割京大農園  
Ishiwari Kyoto-univ. Farm



石割さんが持ってきてくれた葱苗を植え付けました。夏前，それまで地上部だけを収穫してきた葱に花が咲きます（葱坊主）。暑くなると葱は休眠してしまうのでここで引き抜いて束にして陰干しします。秋になると，どうみても枯れ草の束なのですが，その枯れた部分を切り落とし，根から10 cmほどを株を1 m幅の畦に20 cm間隔で4条，苗と苗は拳ひとつの間隔で，同じ方向に傾けて，2 cmほどの深さに差し込んでいきます。こうして夏を越えた苗を植えると11月にはもう葉葱を収穫できます。葱は種から育てると最初はなかなか大きくなりません。おいしい葱を長い間収穫するためにはこのような栽培方法が適しているようです。この時期，温室では黒い小さな種子から次の苗を育て始めます。